

2020年3月24日

各位

デンカ株式会社
デンカ生研株式会社

新型コロナウイルス感染症の簡易検査キット開発状況について

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本 学）の連結子会社であるデンカ生研株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高橋 英喜）は、国立感染症研究所と新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の診断法開発に関する共同研究契約を締結しました。AMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）の研究班への参画を通じて必要な抗体と抗原を国立感染症研究所より分与を受け、免疫クロマト法による簡易検査キットの開発を進めております。

通常、簡易検査キットの製造販売承認取得までには最短で1年半から2年を要しますが、当社は本開発を早めるために関係官庁や公的機関、国内外の研究機関の協力と支援を仰ぎながら、2～3ヶ月内に試作品を完成させ評価し、体外診断薬の国内薬事承認を取得することを前提に、今後1年以内に最大1日10万検査分の量産体制構築を目指してまいります。

さらに、様々な医療現場の検査ニーズにお応えすべく、ELISA法や遺伝子診断法を含め、免疫クロマト法による抗原検出以外の診断方法も同時に検討を進めております。当社が2019年9月に株式を33.4%取得した台湾PlexBio社では、新型コロナウイルスとその他の呼吸器感染症関連ウイルスの有無を同時に測定する検出法を開発中です。すでに試作品が完成し、今後台湾で実用化に向けた検証を行うとともに、日本での展開も検討してまいります。

以上

【報道関係者からのお問い合わせ先】

デンカ株式会社 CSR・広報室

電話：03-5290-5511

【医療関係者からのお問い合わせ先】

デンカ生研株式会社 総務部

電話：03-6214-3231